

みんなの要望が実現します！

戸田公園駅前に
行政センター

トコバス東循環
「逆まわり運行」

市は戸田公園駅西口駅前広場に「行政センター」を平成22年6月開所予定で準備をすすめています。建物は3階建てで、1階が各種証明書を発行する窓口、2階を図書館、3階を子育て支援がおこなえるよう検討しています。

共産党市議団は、「トコバスの逆まわり運行」の要望を受け、「早期実現を」とくり返し議会で取上げてきました。今議会の交通対策特別委員会で、平成22年10月予定で「東循環の両方向運行を検討していること、引きつづき西循環の見直しもおこなっていきたいとの考えが示されました。



トコバス

お気軽にご相談を

日本共産党 仕事とくらしの相談会

- サービス残業・給料の遅配・不当解雇…
- 子育て、介護、福祉…など

その他、どんなことでもどうぞ。状況によって弁護士などの専門家もご紹介します。

場所

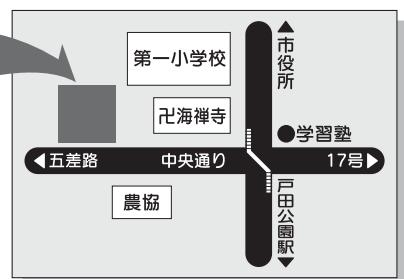
日本共産党戸田市委員会
戸田市上戸田3-7-16

☎ 442-3599

緊急連絡先 ☎ 048-443-8332

毎週水曜日

午後6時～8時まで



民主戸田

6月議会報告

発行／日本共産党戸田市議団
連絡先／日本共産党戸田地区委員会
☎ 048-443-8332 Fax 048-444-6531

市議団Eメール t-kyosan@cablenet.ne.jp
ホームページ http://www.jcp-toda.net

日本共産党市議団

2009年6月議会報告



望月久晴 花井伸子 おかざき郁子 本田哲
35人学級 拡充もとめる 署名1065筆

くらしを守る市政に

自民・公明・民主・
無所属の反対で

ゆたかな財政力、子どもたちのために

少人数学級を実施している学校では、「学力が向上した」が98.7%、「不登校やいじめが減少した」「基本的な生活習慣が身についた」また、「教師の指導力向上や教材研究の深化が見られた」(文部科学省調べ)など、成果がはっきり表れています。市は財政的に負担といいますですが、県下1位、全国7位の財政力は、子どもたちの未来に活かすべきです。

委員会では

戸田市教育委員会 7校が1クラスずつ増えるとして
1500万円くらいかかり、財政的負担と採用の困難、教室不足が問題。少人数指導が望ましい。

自民 現在の戸田市の状況から直ちに実施するのは難しいので反対する。

民主 1クラス40人はすごく多いわけではない。それより「少人数指導」でサポートを。

公明 少人数指導がよい。少人数学級でくくることが子どもにとってより良い環境とは断言できない。



6月議会に
提出しました

諸外国の学級編成基準
イギリス 初等学校1、2年 30人が上限
フィンランド 24人が上限
ドイツ 基礎学校、基幹学校18～30人
実科学校、ギムナジウム26～30人
最大25人
イタリア 初等教育24人、中等教育22人
カナダ 25人が上限
ロシア 40人
日本

(初等・中等教育、国立国会図書館調べから作成)



共産党市議団 「国へ3つの意見書」を提案
各会派の賛同が得られず断念

各会派の態度

	共 産 党	平 成 会	公 明 党	志 政 ク	民 主 無	新 風 会	無 所 属
①	○	×	×	×	○	×	△
②	○	△	△	×	△	△	△
③	○	○	○	×	○	△	○

上記、表の見方 ○は賛成 △は一部修正で賛成 ×は反対

- 「消費税の増税に反対する意見書」
- 「学費の負担軽減と大学予算増額を求める意見書」
- 「核兵器廃絶の国際条約締結へ、政府の具体的な努力を求める意見書」

日本共産党市議団は市民のみなさんの願いを6月講会で届けました

新型インフルエンザ対策を

議員 第2波の流行に備える必要がある、タミフル・リレンザなど抗ウイルス薬の備蓄は万全か。

子ども達へ集団接種をおこなっては。

答弁 政府が統制しており、一般診療分しかない。集団接種は副作用の問題があるので慎重に検討したい。



望月議員



待機児童が増える中、戸田市は公立保育園をつぶしています。(今年3月で閉園になった、市立こだま保育園)

待機児168人! 保育園増設を検討

議員 認可保育園への入所待機児童が6月1日現在で168名となっている。今後さらに増加が懸念される。緊急に保育所を建設すべき。

答弁 早急に対策を検討します。



花井議員

870人待ち 特養ホームの新設急いで

議員 現在870人待ちの特別養護老人ホーム。市有地の活用で早期建設を。

答弁 最適な手法を検討中。現在、活用可能な土地を整理している。



特別養護老人ホーム「ほほえみの郷」

「定額給付金おそい」 市民の苦情あいつぐ

議員 物議をかもした「定額給付金」は、「振込みが遅い!」「申請書の字が小さく、わかりづらい」など、多くの苦情があった。その原因是、市民にわかりやすい文書作成を研究すべきでは。

答弁 間違いないよう、十分なチェックをおこなったことと、添付書類の不備件数が多く、予想以上に時間を要したことが原因。今後は、情報量に見合った紙面の大きさ、わかりやすい文書の研究をおこない、改善していきたい。



本田議員

マンション共用部分 バリアフリー化しやすく

議員 バリアフリーの推進のため共同住宅の共用部分(玄関・通路・階段等)の整備に助成をおこなっては。

答弁 昨年おこなったマンションアンケート調査をもとに、バリアフリー助成もふくめ戸田市で実施すべき政策を検討したい。



「放課後子ども教室」 もっと参加しやすく

議員 放課後子ども教室への参加は、「お迎えできる」が条件となっている。条件を取り除きすべての子どもが参加できるように。

答弁 帰宅時の児童の安全確保を考えると困難。今後、改善策があるか実施状況や課題の分析をおこないたい。



おかざき議員



軽費老人ホーム「白寿荘」

軽費老人ホーム「白寿荘」 介護ケアつき施設に

介護が必要な高齢者の方が生活できるケア付き住宅が求められています。笛目7丁目にある軽費老人ホーム白寿荘を介護付きケアハウスに転換しては、と要望しました。



入院中の紙おむつ代 なんとかして

議員 入院している寝たきりの高齢者は、紙おむつ代が月5~6万かかり生活が困難になっている。紙おむつ代の補助と実態調査をすべき。

答弁 今のところ補助をおこなう考えはない。調査していきたい。

みなさんは
どう考えますか?

市役所の耐震工事に36億円?!

いま、戸田市は36億円(試算)をかけて市庁舎の耐震化工事をおこなう準備をすすめています。庁舎本体の耐用年数はあと20年、耐震工事費は試算よりふくらむこともあります。20年後の建て替えを考えると二重投資にならないか。また、「市民のくらしが困難なとき」優先すべき事業なのか、市民のみなさんにも知らせ、意見を聞くべきです。

意見書提出
38万→42万円に
出産一時金の増額
期間延長を

健康福祉常任委員会では全会派の賛成で、本年10月から平成23年3月末までとしている出産育児一時金の増額期間を延長するよう国に対して意見書を提出しました。

日本共産党戸田市議団は、ひきつづき、子ども医療費の中学校卒業までの無料化の実現にむけ、他会派へ賛同を呼びかけていきます。